

学科名	生物環境化学科						
科目名	生物環境化学特別講義II						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	4年後期		
必修・選択の別	選択科目(バイオサイエンスコース) 選択科目(食品生物資源コース) 選択科目(エネルギー・環境コース)						
担当者	藤井政幸・森田資隆						
授業の到達目標(シラバスから)	・大学学部専門課程レベルのバイオテクノロジー、生化学、微生物学、分子生物学、遺伝子工学、バイオ関連英語、バイオ関連法規について理解する。 ・バイオ技術者認定試験(中級、上級)に合格できる能力をめざす。						
日程と内容	第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法について説明 第2回：バイオテクノロジー、分析機器、演習 第3回：法令、安全性、演習 第4回：生化学、細胞、生体エネルギー、糖質、演習 第5回：生化学、たんぱく質、脂質、核酸、酵素、演習 第6回：生化学、ビタミン、ホルモン、ミネラル、植物、演習 第7回：微生物学、種類と特徴、構造と機能、演習 第8回：微生物学、代謝、増殖、変異、演習 第9回：微生物学、食品、環境、実験、演習 第10回：分子生物学、生命と細胞、遺伝、核酸、遺伝子、演習 第11回：分子生物学、遺伝情報、たんぱく質、生体防御、演習 第12回：遺伝子工学、遺伝子組み換え、細胞工学、演習 第13回：バイオ英語、生化学、微生物学、演習 第14回：バイオ英語、分子生物学、遺伝子工学、演習 第15回：バイオ技術者認定試験対策まとめ 定期試験						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	50%	実技 部外評価 プレゼンテーション				
		50%	計			100%	
授業到達目標の達成度	4年生の履修登録者はほぼ達成された。平成27年度バイオ技術者認定試験中級に37名受験20名合格、上級に2名受験0名合格。本年度から上級クラス、中級クラスに分けた。						
反省点	本年度合格者数20名(37名受験)、合格率54%と一昨年度72%を下回ったので、来年度も2クラス制を強化して、さらに合格者数の増加を目指したい。上級合格者数は0名(2名受験)であった。						
来年度の計画	来年度も2クラス制でさらに合格者数の増加を目指したい。さらに、上級合格者数を増やしたい。評価アンケートの評価平均は10.0であった。						
授業評価アンケートに対するコメント	説明や黒板への板書については概ねわかりやすかったという感想が多かったのはよかったと思う。						
履修登録者数	8名	定期試験 受験者数	8名	合格者数	8名	合格率	100%